

山梨リニューアル委員会（委員長 細谷憲二）

「提言書」観光立県・山梨の玄関口としての機能向上に向けて

－甲府駅に降り立つた観光客の目線に立って－

1、観光地らしいウエルカム・ムードの醸成

提 言	具体的内容	提 言 先
<p>提言1：甲府駅改札口前広場（自由通路）のレイアウト変更・トータルコーディネート</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光客を向かえ入れる横断幕・大看板の設置を工夫する。現状、甲府駅改札口正面のみどりの窓口天井下に「ようこそ！」富士の国やまなしへ」という大看板が設置されているが、目に付きにくい。改札口を出た観光客の目に飛び込んで来るような工夫が必要である。また、甲府に相応しいフレーズ（例えば「信玄の里・甲府へようこそ！」）も入れる。</li> <li>・ 自由通路には、なかなか魅力的なもの（山梨の風景の電照写真、富士山や宝石の絵など）が設置されているが、いずれも目線が合わなかったり、ポスター類等に邪魔されて駅に降り立つた観光客の目に止まらない。設置場所の移動や説明表示の充実等により見せる工夫をする。</li> <li>・ 自由通路に県内観光スポットを動画で見せる大画面を設置する。</li> <li>・ 自由通路西側中央に並ぶポスター類の配置換えを行う。現状は、一番目立つところに県外の観光案内ポスターが並んでいるが、県内のポスターをトップバッターに据えるべきではない</li> </ul>	<p>甲府駅、エ克蘭、 県観光物産連盟、県 観光課 甲府商工会議所</p>

	<p>か。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恒久的な葡萄棚を設置する。</li> </ul>	
<p>提言2：駅周辺の仕掛けづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路に地域の歴史を感じさせる通り名を付け、観光地らしい統一的な表示を設置する。</li> <li>・ 駅周辺の歩道に、宝石類（メノー、水晶、アメジスト等）を敷詰め宝石道路を作る。</li> <li>・ 街路樹をライトアップする。</li> <li>・ 信玄公像を南口広場中央に移動する（タクシーの待ちスペースと入れ替える）。</li> <li>・ 駅から舞鶴城公園まで散歩道を整備する。</li> <li>・ 駅近辺に足湯をつくる。</li> <li>・ 県産品（ワイン、ジュエリー、印伝、和紙、甲斐絹、硯、果物、菓子類等）のワンストップ・ショッピングエリアをつくる。</li> <li>・ 観光客に優しい綺麗なトイレの設置。</li> </ul>	<p>県観光部、甲府商工会議所、甲府市、甲府駅、エクラン、山交、県ワイン酒造共同組合、県水晶宝飾連合会、など各種業界団体、春日町通り、銀座通り、など中心部商店街子振興組合、県観光物産連盟、</p>
<p>提言3：清掃による美化の徹底</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状、駅及びその周辺は、幾つかの箇所にくもの巣が張るなど、薄汚い印象は拭えない。清掃による美化を徹底する。</li> </ul>	<p>甲府駅、エクラン、甲府市、県観光部、甲府商工会議所、ボランティア団体、春日町通り、銀座通りなど中心部商店街振興</p>

		組合
--	--	----

## 2、観光案内の各種インフラ整備

提 言	具体的内容	提 言 先
提言1：観光案内所 (インフォメーションセンター)の拡張	・現状、観光案内所は甲府駅改札口を出た左サイド奥に小さくひっそりと佇んでおり、気がつかない観光客も多い。設置場所を中央寄りに移動し、規模も拡大する。	県観光課、甲府商工会議所、県観光物産連盟 甲府駅
提言2：観光案内看板の集約化とデザインの統一	・現状、甲府駅及びその周辺の各種観光案内は点しており、甲府駅に降り立った観光客は、北口、南口どちらに行けばよいかすら分からない状況にある。更に看板類の様式も不揃いである。 設置場所を観光客の目線に立ってある程度集約化し、観光地らしいデザインに統一する。	
提言3：外国語表示看板の整備	・現状、外国語表示の看板は、ほとんど見当たらない。上記デザイン統一化の中で、英語、中国語、韓国語等の外国語表示を整備する。	県観光課、甲府商工会議所、県観光物産連盟、 甲府駅
提言4：近隣温泉地の案内拡充	・甲府駅周辺には、魅力ある温泉地が数多くあるが、その案内は、甲府駅を降り立った観光客の目には、ほとんど届いていない。 近隣温泉地の案内看板	県観光課、甲府商工会議所、県観光物産連盟、湯村温泉・甲府ホテル旅館協同組合、その他近隣温泉地。

	を改札口近辺の目立つところに設置する。	
提言5：観光案内資料（観光パンフ、地図等）の再整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、観光パンフのほとんどは、行政区域単位で作成されており、様式もバラバラである。行政区域を跨った、観光ニーズによるジャンル別パンフなどを作成し、様式も極力統一する。</li> <li>・県産品等の土産処やほうとう等郷土食を味わえるお店のマップを作成する。</li> </ul>	県観光部、甲府商工会議所、県観光物産連盟、春日町通・銀座通りなど中心部商店振興組合、甲斐飲食業協同組合

### 3、観光スポット等へのアクセス面の整備

提 言	具体的内容	提 言 先
提言1：アクセス方法の表示の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、甲府駅南口のバス乗り場案内表示や観光タクシーのモデルコース案内表示は、目線の低いところにあり、かつ、その前が喫煙所になっているため、極めて見づらい。また、特にバス便の行先名は行政地名が中心になっている。観光客の目線に立った表示内容に改善し、設置場所も見やすい位置へ移動する。</li> </ul>	山梨交通、富士急行、県タクシー協会、県観光部、甲府商工会議所
提言2：観光スポットを巡る循環バスの拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山梨の観光巡りの交通手段は、大型観光バス、タクシー、自家用車に偏重している。観光需要が団体から個人へと変わり、観光ニー</li> </ul>	山梨交通、富士急行、県観光部、甲府商工会議所

	<p>ズも多様化する中で循環バスの拡充は、欠かせない。</p>	
<p>提言3：近隣温泉地からの送迎バスの拡充</p>	<p>・近隣温泉地への交通手段は限られているため、旅行帰りにちよっと立ち寄りたくても難しい。送迎バスの拡充は、そうしたニーズを顕在化させる。</p>	<p>県観光部、甲府商工会議所、湯村温泉・甲府ホテル旅館協同組合、その他近隣温泉地</p>
<p>提言4：レトロ調バスの運行</p>	<p>・旅人は、非日常的要素を求めている。現在の癒し系志向強まりの中で、レトロ調バスは、ムードづくりに役立つ。</p>	<p>山梨交通、富士急行、県観光部、甲府商工会議所</p>
<p>提言5：甲府駅に臨時改札口（舞鶴城口）を設置</p>	<p>・甲府駅の乗降客数からして、2つの改札口の設置は難しいかも知れない。しかし、舞鶴城でのイベント（光のピュシス等）に合わせた臨時改札口というところから始める余地はないか</p>	<p>甲府駅、県観光部、甲府商工会議所</p>